

# 正しく使って学びを深めよう

～クロームブックとアカウントの利用のルール(Ver.2)～

燕市立燕北中学校

令和4年4月版

学校で使うクロームブックは、みなさんの勉強に役立つように、燕市教育委員会が貸し出しているものです。ルールを守って、大切に使いましょう。

- 学びを深め、学校生活をよりよくするために活用します。
- 人が嫌がること、人を傷つけることにつながるような使用はしません。

## I 使う目的・使用場所・使用時間

- ・学校で貸し出すタブレットは、学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関係のないことに使いません。
- ・先生からの指示がない限り、家庭には持ち帰りません。  
※ 先生という言葉があるときは担任の先生や担当の先生を指します。

## II 学校で使う時間

- ・授業、長善タイム、特別活動など、先生の指示があるときに使います。
- ・休み時間は、調べ活動の続きなど、先生の許可があるときに使ってもいいです。ただし、学校での活動に関係のないことには使えません。

## III クロームブックの管理

学習に使う大切なパソコンです。自分の名前がはってありますが、学校のものです。自分が卒業した後は新1年生が使います。大切に使いましょう。

### 【使い方】

- ・学校でかたづけられる場所はキャビネットです。キャビネットには先生がかぎをかけます。
- ・1日に何回も使う場合は、先生から指示された場所へおきます。
- ・ほかの人に自分のクロームブックを貸してはいけません。
- ・クロームブックを持ち歩く際は、落とさないように注意し、持ったまま走ったり、画面を操作しながら歩いたりしてはいけません。
- ・画面には指やタッチペンでふれます。「えんぴつやボールペンでふれる」「落書きする」「じしゃくをつける」などは絶対にしません。手を洗うなど、手のよごれを落としてから使います。
- ・タッチペンはペン先がいたみやすいので、先生が指示した時以外は使いません。

### 【設定の変更】

- ・先生や修理する人が使いにくくなるので、デスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などのタブレットの設定は、勝手に変えないようにします。
- ・画面の明るさを設定して、見やすくする設定は、各自で行ってもかまいません。

### 【故障やトラブル】

- ・クロームブックの調子が悪くなったり、こわれたと思ったりしたときは、先生に報告します。
  - ・使い方が悪くてこわしたり、故障させたりした場合やタッチペンなどをなくした場合は、お金をはらってもらうことがあります。ていねいに扱うようにしましょう。
- (※参考価格 タッチペン 1本 4,290円 R4.4 現在)

## IV 自分とみんなを守るためのルール

ルールを守って正しく使いましょう。ここに書いてあるルールが守れないときは、クロームブックや教育クラウド(Google Workspace for Education)の使用を禁止、または、制限することがあります。

### 【アカウント】

アカウントとは、学校のクロームブックで使う自分の名前のことです。個人情報ですから、次の注意を守りましょう。

- ・学校のクロームブックで、学習用に使います。個人で使うインターネットサイトやゲームアプリに登録するアカウントとして使ってはいけません。
- ・友達のアカウントを使用することは、法律で禁止されています。絶対にしてはいけません。
- ・アカウントはメールアドレスになっていますが、メールは使えないようになっています。
- ・自分のアカウントは、燕市の中学校を卒業する時まで使用できます。卒業と同時に使えなくなります。保存されていたデータはなくなります。

### 【パスワード】

パスワードとは、アカウントが正しいかどうかを見分けるための「カギ」です。人に知られると悪用されるおそれがありますので、次の注意を守りましょう。

- ・パスワードは、ほかの人に教えてはいけません。パスワードがほかの人に知られた場合はパスワードを変えることになります。
- ・学校から決められたパスワードを勝手に変更してはいけません。

### 【ログイン】

ログインとは、クロームブックの電源を入れて、自分のアカウントとパスワードをいれる作業のことです。ログインすることで、自分のデータを使うことができます。

- ・ログインは、学校のクロームブックのみで行います。配付されたアカウントを使って自宅のパソコンなどでログインをしません。
- ・ログインするときにパスワードを忘れてしまったら、担任の先生に聞きます。
- ・何回やってもログインできない場合は、担任の先生に言いましょう。

### 【クラスルーム】

クラスルームは、学習や連絡に使うページです。先生が出した課題を、一人で考えたり、みんなと一緒に考えを出し合ったりすることができます。小テストやアンケートを行うこともあります。気持ちよく使いましょう。

- ・先生や友達とメッセージのやりとりができます。また、アプリの共有機能を使って、一斉に書き込むことができます。学習を深めたり、学校生活を便利にしたりすることができます。
- ・だれが書き込んだかは分かるようになっていきます。相手を傷つけたり、相手にいやな思いをさせたりする書き込みを行わないよう、使用するときは言葉づかいに十分気をつけましょう。

## 【アプリの利用】

学習を便利にするアプリが入っています。この後も少しずつ増えていきます。使い方を覚えて、自分の学習に生かしていきましょう。

※ アプリ…アプリケーションソフトウェアの略で目的をもって使う専用プログラムのこと

- ・先生の指示にしたがってアプリを使います。関係のないアプリは開きません。

### <ウェブサイト>

- ・ほしい情報にすぐにたどりつけるよう検索の仕方を工夫しましょう。
- ・学習に関係のないウェブサイトにアクセスしません。
  - ※ どんなウェブサイトを見たのか記録が残ります。シークレットモードは使えません。
- ・フィルタリングで制限されているため、見ることのできないウェブサイトがあります。
- ・おかしい画像や文字などが表示されるなど、あやしいサイトに入った場合は、すぐにそのページをとじ、先生に知らせます。
- ・自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号など）はインターネット上に絶対に公表してはいけません。

### <カメラ>

- ・先生の許可があるとき以外は、クロームブックで写真や動画をとってはいけません。
- ・写真や動画をとるときは、とる相手の許可を得ます。
- ・写真や動画は、許可なくほかの人に送ったり公開したりしてはいけません。

### <データの保存>

- ・学校のタブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、学習活動で許可されたものだけ、自分の「ドライブ」に保存します。
- ・写真や動画は、クロームブックに保存されますが、たくさん保存できないので、先生の指示にしたがい、「ドライブ」にアップロードします。アップロードした写真や動画は、クロームブックから削除します。

### <アプリのインストール・削除>

- ・許可されたアプリ以外はインストールできないようになっています。
- ・アプリの削除はしません。

## 【著作物と著作権】

「考えや気持ちを言葉、写真、絵画、音楽、プログラムなどで表現したもの」を著作物といい、それを作った人の権利を著作権といいます。自分の作品をつくる時は、他人の著作物を勝手に使わない（著作権を守る）ことが大切です。

- ・インターネット上では、いろいろな著作物が公開されています。自分の文章や作品などに使う場合は、「だれが」「どこで」「いつ」発表したものかを必ず付けてつくります。これを引用といいます。
- ・引用する場合は、そこに必ず自分の考えを付けましょう。

- ・インターネット上には自由に使ってよいイラスト、写真、音楽があるのでそれを利用しましょう。
- ・使っていいか分からない、どう引用すればよいか分からない場合は、先生に聞きましょう。

## IV 持ち帰りのルール

令和 4 年度は、学年閉鎖、学級閉鎖のとき以外でも持ち帰りをする予定です。家庭で使うときもルールを守って使いましょう。ルールを守っていないと分かった場合は、家の人と相談して、アカウントを停止したり、持ち帰りを中止したりします。

### 【基本的な使い方】

- ・学校で使うときと同じです。学習以外には使用しません。

### 【家でのクロームブックの管理】

- ・「クロームブック利用確認書」を提出してください。
- ・持ち帰るとき、持ってくるときは、クロームブックをランドセルやバッグに入れます。
- ・こわれたり、なくしたりしないように家の人と相談して置く場所を決めます。
- ・水にぬれるところ、湿気の多いところ、日光の下、ストーブの近くなどにはおきません。
- ・クロームブックのそばで食べたり飲んだりしません。
- ・家の外に持ち出しません。

### 【使う時間】

- ・家庭で使うことができる時間は、6時～21時までです。また、21時～6時まではインターネットにフィルタがかかるため使用できません。
- ・自主的な学習に使う場合の1日の最大使用時間は2時間以内とします。
- ・30分に一度は目を休めます。(オンライン授業の場合は、1時間の授業が終わったら目を休めましょう。)
- ・目とクロームブックの距離を30cm以上離して使います。

### 【インターネットの使い方】

- ・クロームブックでどのホームページを見たか(アクセス履歴)は、自分のクロームブック上で消しても、先生が分かる設定になっています。
- ・ウェブサイトなどをみるときはおうちの人のいる場所で行いましょう。
- ・動画を見る場合は、先生が許可したものだけ見てください。それ以外の動画を見るためにクロームブックを使いません。
- ・SNS、掲示板へのアクセスをしません。
- ・不適切なサイトを見たり、コメントを書いたりしません。
- ・学校から配付されたアカウントで、会員登録を行いません。また、自分のもっている個人のアカウントを使ってはいけません。